
戦国basara！？ いや、けど性別が……

貧弱戦士

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

戦国basara!? いや、けど性別が……

【Nコード】

N5036Z

【作者名】

貧弱戦士

【あらすじ】

『桐生 竜間』という男性が戦国basaraというのが好きすぎて、ファンとなってしまう。彼は思った『俺もbasaraの世界に行つて、大暴れしてえ』と。そんな彼はある日、目を覚ますと関西弁を喋る人が現れた……

プロローグ

「さっすが伊達だ……。無駄にカツケエのがムカつくが」

オツス！ オラ……。じゃなくて、俺は桐生 竜間でーす！！

まあ、何となくこの小説の主人公職業でございます……。って、何か今俺変な事思ったか？

ただいま俺は最近出た『戦国basara』っつー新しいのに夢中でしょうがねえんだ

俺もこういう技使いたいし、何か憧れる世界なんだよな

「しかし、何で今の日本はとっても嫌な時代になったんだろうな」

地球温暖化とか、地震とか……。戦国時代にはもつと小説的みたいなのが起きたんだ

平和はいいが、それもそれで……

「俺も行きたいぜ。こういう二次元的世界に……。つか、もし言ったら死ぬな、俺が」

ゲームを一旦止め、ベッドにごろんと横たわる

最近寝ていないからな、目がだんだんと閉じていく

そしていつのまにか俺は目を閉じ、夢の世界へと走って行った

「おまえさんかい！！ そんな夢も希望を持っているのは！！」

「……………へ？ あんた誰」

目を開ければ俺はベッドの上ではなく、机にちょこんと座っていた
そして目の前にはイケメンだが、多少俺に負けるが……俺の方が
アレだし？ アレだよ

「お前さん……。悲しくないんか」

「うるせえ！！ オタク的に言うと、『リア充氏ね』だ！！」

「ワイ、この数百年間彼女おらんで」

それはそれで、俺以上に落ち込んでいる誰かさん

俺より空しいな……。ん？ 数百年間？ は？ つか此処何処！？

「自己紹介がおくれたな。ワイは瞼つつーもんや。上司の命令で、
お前さんを連れてきたんや」

「瞼？ 上司？ 連れてきた？ ……は！？」

その時、俺の少ない脳みそでも理解できた

「お前……。まさか、誘拐犯か！？」

「……まあ、バカはほおつといて、話に進で」

「あれ？ 無視ですか。ああ、無視なんですな。いいですよ、どう
せ俺なんか女の子に無視され続け、最近妹からも無視され続けてい
るダメダメな下半身一度も使ったことがない男だから……」

「バカなのかアホなのか、わからんたってもうたわ。急にネガティブになって」

そういえば、妹が最近俺に冷たい視線向けてくるな……

あいつ彼氏できたって聞くし、はは。終わった。先越されたし

「実はうちの上司が、100年に一度人間の願いを一つ叶えるつーのがあるんや。それで、何とお前さんがその100年に一度叶えられる一人だけのラッキーボーイなんや」

「神よおおおお!!?? 何で俺をイケメンにしてくれなかったんだあああ!!!!」

「お前さんも一応顔はいいのに、そんな性格だからモテないんや。いいから聞け!!」

「え? 君そんな事言ってくれるの? いや、褒めてもなんもでねえよ そうだ、今度俺のお気に入りに 動画を見せてや「じゃあかしい!!」」

な、なんだよ急に……

カルシウム足りないんじゃないのか!? 牛乳飲め!! しかれば、カルシウム一杯取れるぞ

「はあ……はあ……。なんや、あの野獣みたいなお人やな。お前さんの願いはなんや。率直に問う」

願い……願いねえ

あ！？ アレならどうだ？ けど、叶えられるはずはねえーよな？

「俺を『戦国basara』に転生してくれ！」

「ほな、転生やと何かと付属的なのが付くんやけど……どないします？」

「んなのいるか！！ 俺はんなセコイ事はしねえよ……いいから、早くしやがれ」

さあ、これで俺の今の願望はかなう。大暴れしてやるぜ……

つか、その前に生きてられるかな？ 死んだら元の子もないぜ。ま、いいや

「さあ頼むぜ。瞼さんよおー」

「（変わったお方やな。あの獣代はんと違い、なんも力はないのに付属的なのをいらんやんて……）じゃあ行くで！」 桐生 竜間
ゼウスの承諾により、転生を許可する！！！！」

俺の周りが光り輝きだし、だんだんと風が強くなり始めた

そして竜巻が起こり出して、耳に聞こえるのは全部風の音

『バチ！！』

「！？ な、なんや！！ 陣に何故か傷ついておる！！ これは……

……！！！！」

┌

俺は既に前までの姿ではなく、赤ん坊となっていた

俺を抱いて微笑んでいる女性と、それを見て笑っている男性

本当に、b a s a r aの世界か？

プロローグ（後書き）

感想をください！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5036z/>

戦国basara！？ いや、けど性別が.....

2011年12月17日00時55分発行